

オイルクーラキット 取付説明書



取付けは必ず専門業者に依頼してください。
取扱説明書を先に読んでから作業を行なってください。
本書はご使用前に必ずお読みください。

本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。
万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

商 品 名	車種別オイルクーラキット
用 途	自動車専用部品
コ ー ド	15004-AT004
製品説明書品番	E04261-T42040-00 Ver.3-3.01
整備要領書品番	62174
メーカー車種	トヨタ マーク ・チェイサー JZX100
エンジン型式	1JZ-GTE
年 式	マーク :1996年10月～2000年10月 チェイサー:1996年10月～2001年6月
備 考	<ul style="list-style-type: none">・本製品を取付けるにあたり、オイルフィルタを新品に交換してください。・新品のエンジンオイルを用意してください。・クレスト未確認・アダプタサーモAssyに温度センサ用にM12 P=1.25、油圧センサ用にPT1/8のサービスホールがあります。・温度センサ取付けフィッティングがPT1/8の場合、別途M12-PT1/8変換アダプタ(2面幅17mm)を購入してください。

改訂の記録

改訂	日 付	記 載 変 更 内 容
3-3.01	2004/11	初版

パーツリスト

連番	コード	品名	数量	形状	備考
1	15006-AK002	オイルクーラコア	1		
2	2599-SA013	アダプタサーモAssy	1		
3	2599-SA012	取出シアタッチメントAssy	1		
4	15600-0201320A	アタッチメントボルトA	1		3/4-16 UNF
5	15999-AK003	Oリング JASO 1026	1		内径 26.2
6	15999-AK002	Oリング JASO 3067	1		内径 66.7
7	15721-132285	アダプタサーモステー	1		
8	15721-225418	オイルクーラステー 1	1		
9	15721-226418	オイルクーラステー 2	1		
10	15721-227418	オイルクーラステー 3	1		
11	G15750-K00280-00	オイルクーラホース 1	1		0° -135cm-90°
12	G15750-K00290-00	オイルクーラホース 2	1		0° -120cm-90°
13	G15750-K00120-00	オイルクーラホース 3	2		90° -20cm-90°
14	94501-157100	カラー	4		
15		ボルト M6 L=15	3		P=1.0
16		ボルト M8 L=20	6		P=1.25
17	15428-009100	オスメスエルボ PT1/8	1		油圧計取付け用
18		フランジ付きナット M8	4		P=1.25
19		スプリングワッシャ M6用	3		
20		スプリングワッシャ M8用	8		
21		プレートワッシャ M6用	3		
22		プレートワッシャ M8用	8		

パーツリスト

連番	コード	品名	数量	形状	備考
23	15719-034259	スパイラルチューブ	1		D=20 L=2500
24		タイラップ(中)	10		
25		タイラップ(大)	4		
26		ボルトM8 L=25	2		P=1.25
27	93050-002100TP	取扱説明書	1		
28	E04261-T42040-00	取付説明書	1		

1. ノーマルパーツ取外し

作業を始める前に、エンジンオイル、冷却水を準備しバッテリーのマイナス端子を取外してください。必ず整備要領書及び取扱説明書に準じて作業を行なってください。

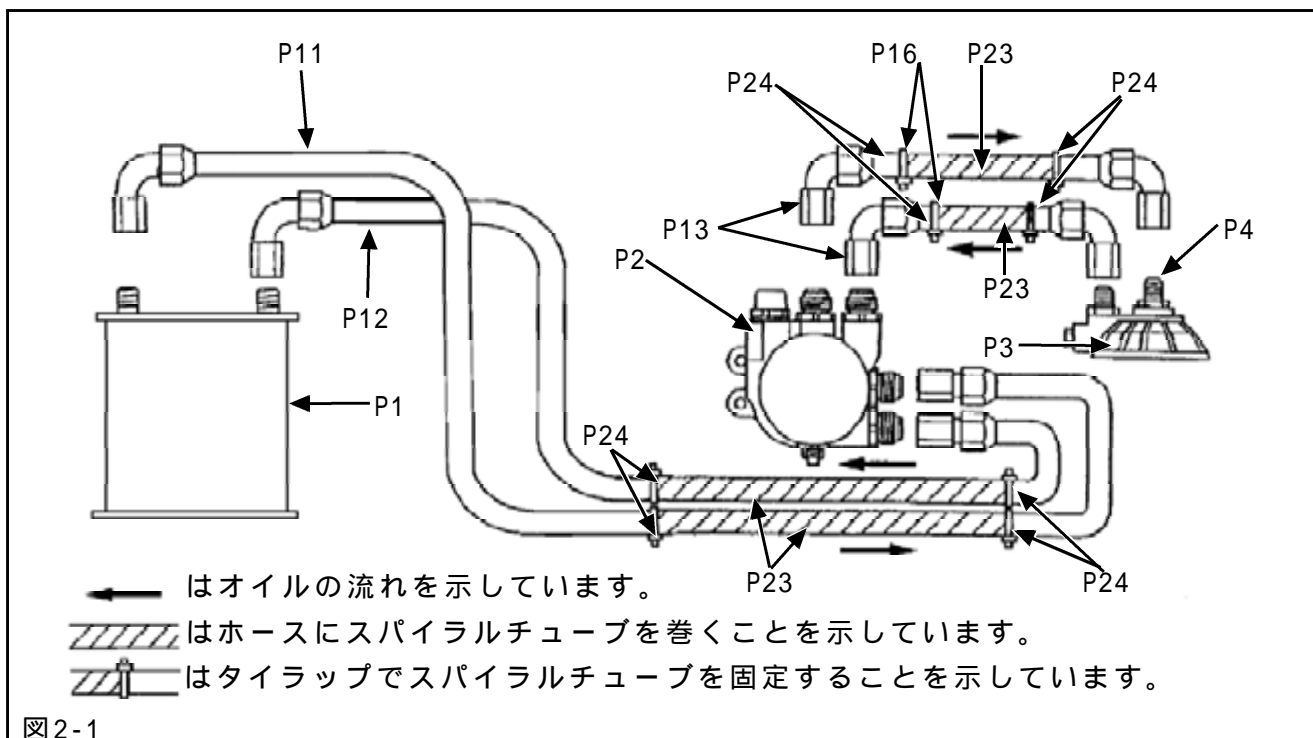
- (1) アンダカバーを取外してください。
- (2) フロントバンパを取外してください。
- (3) インタークーラを取外してください。(前置きインタークーラ装着車)
- (4) 運転席側ホーンを取外してください。
- (5) エンジンオイルを抜いてください。
- (6) オイルフィルタを取外してください。

アドバイス

・取外したときにオイルがこぼれますのでウエス・受け皿等を用意してください。

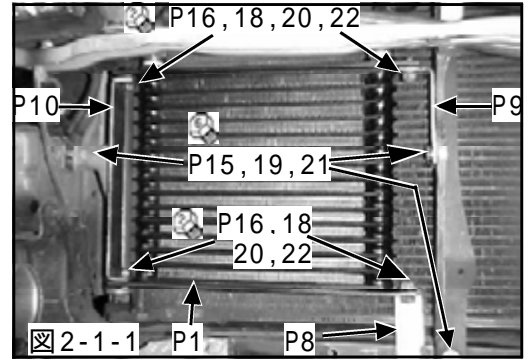
2. キットパーツの取付け

・キット内パーツ(オイルクーラコア、アタッチメントボルトA、オイルクーラホース、アダプタサーモAssy、取出しアタッチメントAssy)のシール面、ネジ部、テーパ部に、キズや異物の混入がないことを確認してください。



2-1. オイルクーラコアの取付け

- (1) ボルトM8 L=20, フランジ付きナットM8, スプリングワッシャM8用, プレートワッシャM8用を使用して、オイルクーラステー 1, オイルクーラステー 2, オイルクーラステー 3をオイルクーラコアに仮付けしてください。
(P1×1, P8×1, P9×1, P10×1, P16×4, P18×4, P20×4, P22×4)
(図2-1-1)
- (2) ボルトM6 L=15, スプリングワッシャM6用, プレートワッシャM6用を使用して、オイルクーラステー 1, オイルクーラステー 2, オイルクーラステー 3を車両に仮付けしてください。
(P15×3, P19×3, P21×3)(図2-1, 図2-1-1)
- (3) 仮付けしたボルト類を本締めしてください。

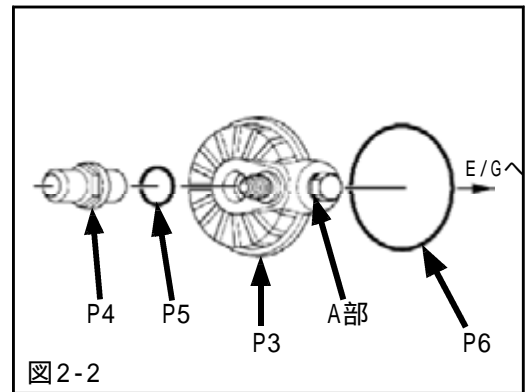


⚠ 注意

オイルクーラコアを車両に取付ける際、無理な力が加わらないように取付けてください。
振動等によりオイルクーラコアが破損する恐れがあります。

2-2. 取出しアタッチメントAssyの取付け

- (1) Oリング JASO 1026, Oリング JASO 3067にエンジンオイルを薄く塗布してください。
(P5×1, P6×1)(図2-2)
- (2) 取出しアタッチメントAssyの内側の溝にOリング JASO 3067を組付け、アタッチメントボルトAにOリング JASO 1026を組付けてください。
(P3×1, P4×1)(図2-2)
- (3) アタッチメントボルトAを使用して、これらをエンジンのオイルフィルタ取付け部を取付けてください。
この際、図中A部が下向きになるようにしてください。
(図2-2)

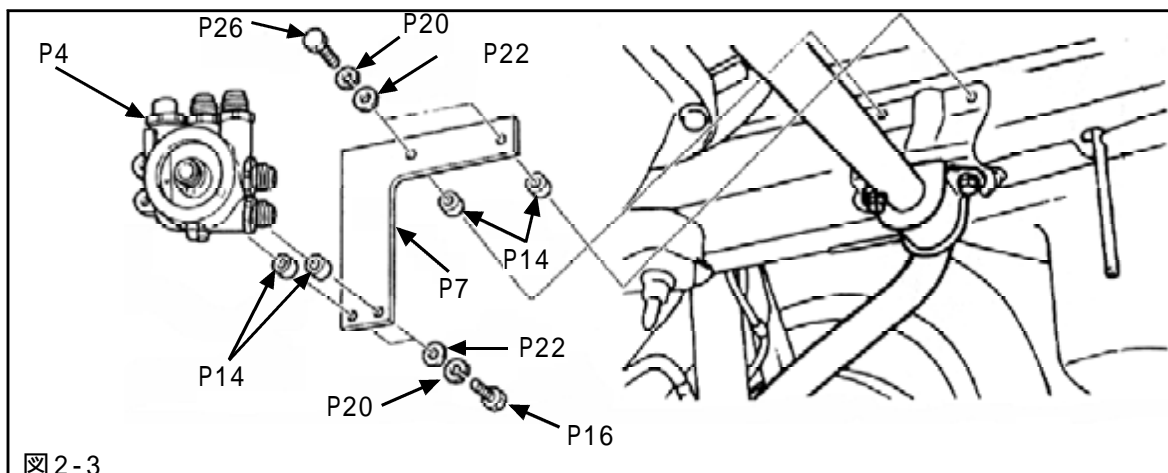


締付けトルク N・m(kgf・m)

T=34.3~39.2(3.5~4.0)

2-3. アダプタサーモAssyの取付け

- (1) 純正ボルトを取外し、カラー, ボルトM8 L=25, スプリングワッシャM8用, プレートワッシャM8用を使用して、アダプタサーモステーを図のように取付けてください。
(P7×1, P14×2, P20×2, P22×2, P26×2)(図2-3)
- (2) カラー, ボルトM8 L=20, スプリングワッシャM8用, プレートワッシャM8用を使用して、アダプタサーモAssyをアダプタサーモステーに図のように取付けてください。
(P14×2, P16×2, P20×2, P22×2)(図2-3)



2-4. ノーマルパーツの加工

- (1) スパイラルチューブを30cm切取り、エアコンホースに巻付けてタイラップ(中)で固定してください。(P23, P24)(図2-4-1)
- (2) タイラップ(大)を使用して、エアコンホースをカブラのステーに固定してください。(P25)(図2-4-1)

アドバイス

- ・エアコンホースとオイルクーラホース 3との接触による破損を避けるためにスパイラルチューブを巻いてください。

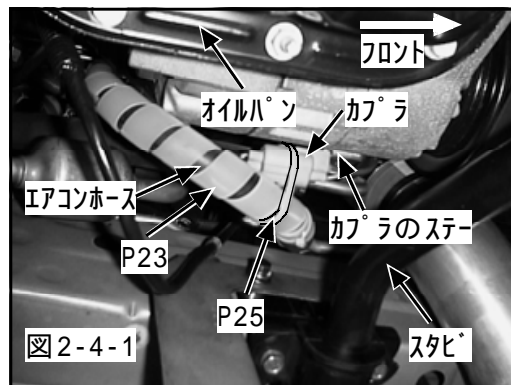


図2-4-1

- (3) アダプタサーモAssyとアンダカバーとが干渉しないようにアンダカバーの図の位置を切取ってください。(図2-4-2)

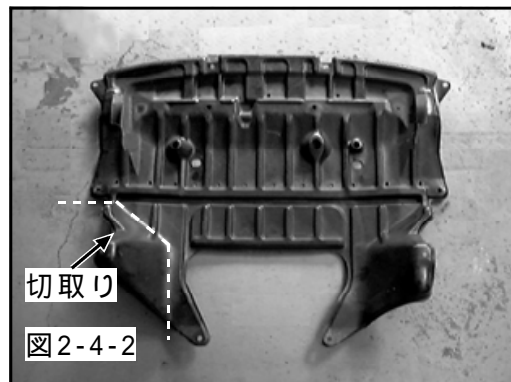


図2-4-2

- (4) オイルクーラホース 1, オイルクーラホース 2を通すため、フロントフェンダスプラッシュシールド(助手席側)の図の位置を切取ってください。(P11×1, P12×1)(図2-4-3)

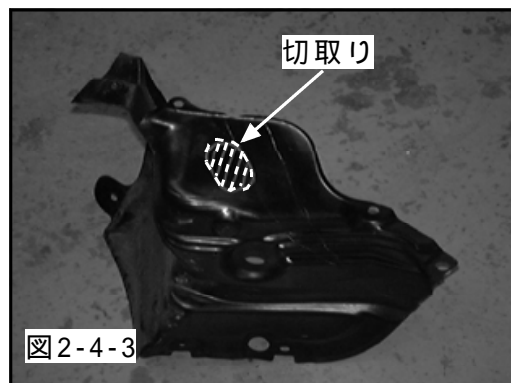
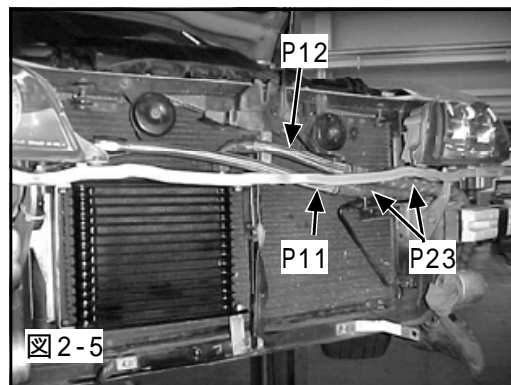


図2-4-3

2-5 . ホースの取付け

- (1) スパイラルチューブを90cm×2本, 20cm×2本を切取り、オイルクーラホース 1, オイルクーラホース 2, オイルクーラホース 3にそれぞれ図の位置に巻付け、両端をタイラップ(中)で固定してください。
(P13×2, P24) (図2-1, 図2-5)
- (2) 取出しアタッチメントAssyとアダプタサーモAssyとにオイルクーラホース 3が取付けられるように取出しアタッチメントAssyの位置を調整し、アタッチメントボルトAを本締めしてください。(P2×1) (図2-1, 図2-2)



締付けトルク N・m (kgf・m)

T=29.4~34.3 (3.0~3.5)

- (3) オイルクーラホース 3を取出しアタッチメントAssyとアダプタサーモAssyとに図のように取付けてください。(図2-1)

締付けトルク N・m (kgf・m)

T=14.7~17.6 (1.5~1.8)

アドバイス

- ・ エアコンホースとフィッティングが干渉しないように2-4.(1)で取付けたスパイラルチューブの位置を調整してください。
- (4) 2-4.(4)のフロントフェンダスブラッシュシールドの切取った部分にオイルクーラホース 1, オイルクーラホース 2を通してください。
 - (5) オイルクーラホース 1, オイルクーラホース 2をアダプタサーモAssyに取付けてください。(図2-1) 当社インタークーラーキット(製品コード 1301-RT067)と併用する場合はキャニスタのレゾネータを取外してからオイルクーラホース 1, オイルクーラホース 2を配管してください。

締付けトルク N・m (kgf・m)

T=14.7~17.6 (1.5~1.8)

⚠ 注意

ホース接続方向に間違いがないか確認してください。(図2-1)
IN / OUTの配管ミスは、エレメントの破損・エンジンの焼付き等の事故になります。
オイルクーラホースのフィッティングにシールテープを使用しないでください。
テープがエンジン内部に混入し、エンジンが破損する恐れがあります。

⚠ 警告

油温・油圧センサライン取付けの際、エンジンルームの部品と干渉しないようにしてください。
この時、メンバーより下に出ないように取付けてください。
油温・油圧センサライン及びハーネスは車両側に固定しないでください。
エンジンの振動によって引張られ、破損する恐れがあります。

アドバイス

- ・ オススメエルボPT1/8はセンサの取り回し方やクリアランス確保の為、必要に応じて使用してください。
(P17×1)

3. ノーマルパーツ取付け

- (1) バッテリーのマイナス端子を取付けてください。
- (2) 新品のオイルフィルタを取付けてください。
- (3) 運転席側ホーンを取付けてください。この際、ホーン及びカプラがフィッティングと干渉しないようにホーンのスチールを曲げ加工してください。
- (4) フロントバンパを取付けてください。
- (5) 2-5. で加工したアンダーガード, フロントフェンダスブラッシュシールドを取付けてください。
- (6) エンジンオイルを入れてください。

アドバイス

- ・ H K S 製エンジンオイルのご使用をお薦めいたします。
- (7) エンジンを始動し暖気後(油温75 以上)に以下の確認を行なってください。
 - ・ オイルもれがないこと
 - ・ オイルクーラホースがボディ, ハーネス等に干渉していないこと

取付け作業終了後、必ず取扱説明書の「取付け後の確認」に従って確認作業を行なってください。